

所信表明

関東学生陶芸連盟委員長立候補 荒居まどか

この1年間、学陶補として学陶の活動を通して、多くの作品に触れてきました。大学によって使われる土の種類や釉薬、焼き方など、作品が出来上がるまで少しずつ違いがあると思いますが、そういった各大学の特徴や個人の作風に魅かれ、材料や技法を尋ねているうちに創作意欲が湧いたことが、技術の向上につながったように思います。

今回私が委員長に立候補したのは、この学陶のもつ利点を、学陶加盟団体も含め陶芸に携わる方々にもっと有効活用していただきたいと感じたからです。今までのように連盟外の大学などへの学陶の紹介も積極的に行っていく予定ですが、私は、加盟大学内での学陶のより深い浸透に最も力を入れていきたいと考えています。先代の先輩方の働きにより学陶の活動はより活発になってきています。しかし、まだその活動がいまいち各大学に還元しきれていないようにも思います。ですから、まずは各大学内で、学陶の魅力を広め、活動に参加してみたいと思ってもらえるような環境作りを進めていきたいのです。そうして活動に興味をもっていただければ、各大学間の情報交換が活発になり、大学ごと作陶技術の向上や作風の幅の広がりも望め、それが、他大学へ学陶を紹介していく上でとても重要なキーになっていくのではないのでしょうか。

以上で述べたことは私の理想論であり、今まさに不完全な状態であることかみても、実現するにはなかなか上手くいかない点も多いと思いますが、学陶のよりよい発展のために努めていきますので、どうぞよろしくお願いします。

学習院大学 貴家理允

このたび関東学生陶芸連盟の副委員長に立候補いたしました貴家理允です。

これまでこの学陶にほとんど関わっていなかった次第でありまして、まずは学陶委員であった先輩や、学陶補であった同級生に学陶の良い点・悪い点をお話ししてもらってところから始めたいです。その上で、良い点は伸ばし、悪い点は改善できるように、みんなで力を合わせていける雰囲気作りをし、さらなる学陶の発展に貢献したいです。また、委員長の仕事を補助し、スムーズな運営ができるように尽力したいと思っております。

分からないことだらけですが、これから一年間よろしく願いいたします。

中央大学 渋谷龍之介

この度、学陶委員になります中央大学渋谷龍之介です。以下にその所信を述べさせていただきます。

私は、これまで学陶のイベントには参加したことがなく、学陶の活動内容や、雰囲気あまり知りませんでした。しかし、学陶が、技術や人と交流する面で各陶芸研究会にとって、とても重要で有意義なものであることを知り、学陶委員となることを決意しました。わたしはまだ学陶のことをよく知りません。だからこそ、積極的に活動に参加し、早く経験をつみ、学陶のため尽くそう、という思いは強く、それが学陶に加盟している各陶芸研究会の方のためになればと考えています。

学陶の活動は、どれも魅力的です。その活動に携われることを、とても幸せに思います。自分にできることを考え、生かしながら、学陶を盛り上げて行ければと思います。

一年間、精一杯がんばりますので、よろしくお願いいたします。

この度、中央大学陶芸研究会から学陶委員に立候補しました、河野紗織です。学陶に関する経験も知識もほとんど無いところからのスタートなので、他の委員の方々に迷惑をかけてしまうこともあるかもしれませんが、私なりに精いっぱい頑張っていくつもりです。

学陶は、自分の大学内だけの活動では得られない視野で、陶芸を考えられる場だと考えています。各イベントが各大学の人たちにとって少しでも有意義なものになるように、それぞれの大学の良いところを引き出しあいながら、イベントなどをやれるように努力し、協力し合いながら1年間頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

書記立候補 千葉工業大学 本原巧也

今期の関東陶芸学生連盟の書記に立候補しました、千葉工業大学 社会システム科学部 プロジェクトマネジメント学科 二年の本原巧也です。

私は、一年の時から学陶補として参加してきました。参加している歴が長い分、先輩達の活動をこの目で見てきました。この経験を生かし、学陶をよりよいものしていこうと考えています。

書記の活動は学陶に來ない人や、來たことがない人に、今回はどんなことをやったのか、これから何をしていくのか、を教えることのできる大切な役職です。委員にとっては、情報の確認、それによる新たなアイデアの発掘、をすることができます。

私が書記になったからには、会議での会話を一字一句余さず書き写してやる気構えで挑んでいきたいと思っています。

千葉工業大学2年 篠塚理希

2009年の学陶委員になる篠塚です。2008年は学陶補でしたが、来年からは委員なので、学陶補の時よりも気持ちを引き締めていきたいと思っています。私はコミュニケーションスキルがないので、学陶の活動で、プラス20くらいあがるといいですねー。

2009年の学陶をチーム一丸となり、WBC日本代表のように頑張っていきましょう。